



全国で感染拡大継続中！ 新型コロナウイルス感染症

令和2年12月16日
富山県感染症情報センター
(0766-56-5431 直通)
(0766-56-8142 細菌部)
(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和2年第50週分・12月7日～12月13日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、12月13日時点で179,653例となり、2,585例の死亡が確認されています。11月以降、感染が急速に拡大しており（図；折れ線グラフ）、複数の地域で医療体制がひっ迫しています。県内では、今週新たに12例の感染者が報告され、12月13日時点の累積感染者数は474例になりました（図；棒グラフ）。人の移動が増える年末に向け、さらなる感染拡大が懸念される状況にあり、政府は12月14日に、GO TO トラベルの一時停止を決定しました。流行地域への移動は慎重に判断しましょう。

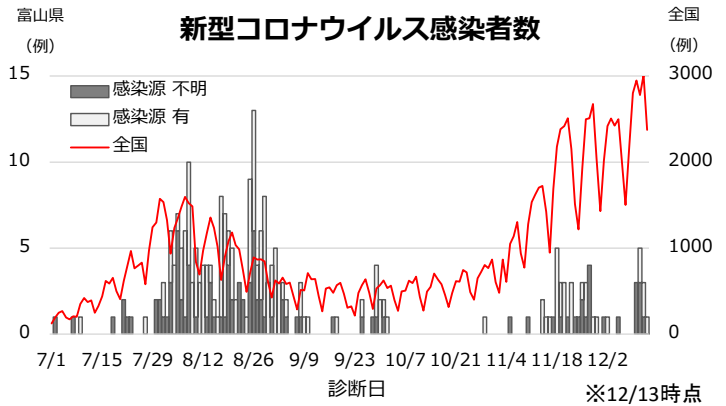
冬季に入り、新型コロナウイルス感染症のさらなる感染拡大やインフルエンザとの同時流行が懸念されることから、富山県では「寒冷な場面における新型コロナ感染防止等のポイント」を挙げています。①基本的な感染防止対策の実施（マスクの着用・1mを目安とした人と人の距離の確保・3密（密集、密接、密閉）を避ける）、②寒い環境でも換気の実施（室温18℃以上を保ちながら窓を開ける）、③適度な保湿（湿度40%以上を目安）。県民一人一人が当事者意識をもって感染対策に取り組むことが大切です。富山県では令和2年11月9日より、発熱患者等に対する新たな相談・受診体制を公表しています。発熱等の症状があり医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。特に、強いだるさ、息苦しさ、高熱等のいずれかがあり肺炎が疑われる方、高齢者、基礎疾患等がある方、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が4日以上続く方は必ずかかりつけ医等にご相談ください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター（厚生センター、保健所等）にご連絡ください。

《全数報告の感染症》

指定感染症 新型コロナウイルス感染症 12件
二類感染症 結核 1件（30歳代、男性）
五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 1件（60歳代、女性）
水痘（入院例） 1件（40歳代、男性）

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週（増減）	先週
1位	感染性胃腸炎	2.28（↑）	2.00
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.93（↑）	0.69
3位	水痘	0.76（↑）	0.45
4位	咽頭結膜熱	0.45（↓）	0.76
5位	流行性角結膜炎	0.29（↑）	0.14
6位	突発性発しん	0.24（↓）	0.48



○感染症発生動向調査報告状況（令和2年第50週 令和2年12月7日～令和2年12月13日）

分類	疾患	今週報告分（第50週）					累積報告数							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	1		3		8	12	48	14	49	14	349	474	
二類感染症	結核					1	1	18	5	32	8	37	100	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症							1	1	9		17	28	
四類感染症	E型肝炎							3			1		4	
	A型肝炎							9				1	10	
	つつが虫病							1					1	
	デング熱											1	1	
	レジオネラ症							1		16	1	16	34	
五類感染症	アメーバ赤痢									1	1	2	4	
	ウイルス性肝炎											1	1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症							2		7	1	3	13	
	急性脳炎							2		1		2	5	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2		7	9	
	後天性免疫不全症候群											3	3	
	侵襲性肺炎球菌感染症					1	1	2		3		8	13	
	水痘（入院例）		1				1	1	1	3	2		2	8
	梅毒							2		4		17	23	
	破傷風									1		2	3	
	百日咳										24	2	26	
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ							625	290	894	567	1,190	3,566	
	RSウイルス感染症							2	5	26	4	40	77	
	咽頭結膜熱	4	1	7		1	13	117	64	168	10	104	463	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	1	8	6	11	27	136	197	1,290	197	1,434	3,254	
	感染性胃腸炎	18	9	14		25	66	1,100	637	764	281	2,069	4,851	
	水痘	1	9	8	1	3	22	32	44	107	23	129	335	
	手足口病							18	3	36	9	56	122	
	伝染性紅斑			1			1	9	27	38		166	240	
	突発性発しん	2		2		3	7	44	32	212	75	190	553	
	ヘルパンギーナ	3		1			4	78	3	24	5	8	118	
	流行性耳下腺炎								9	8	6	16	39	
	流行性角結膜炎	2					2	6	6	14	2	1	29	
	細菌性髄膜炎									1		2	3	
	無菌性髄膜炎								1			1	6	8
	マイコプラズマ肺炎								2	13	28	16	10	69
	クラミジア肺炎												1	1
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									2	2		4	4
	インフルエンザによる入院患者（*）											1		1

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和2年第36週(8月31日)～の集計です。

インフルエンザ定点における患者診断状況

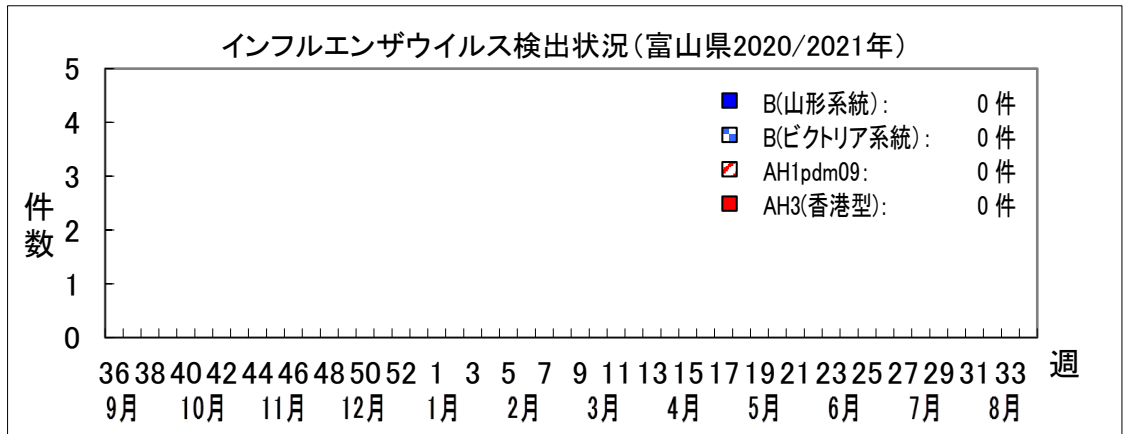
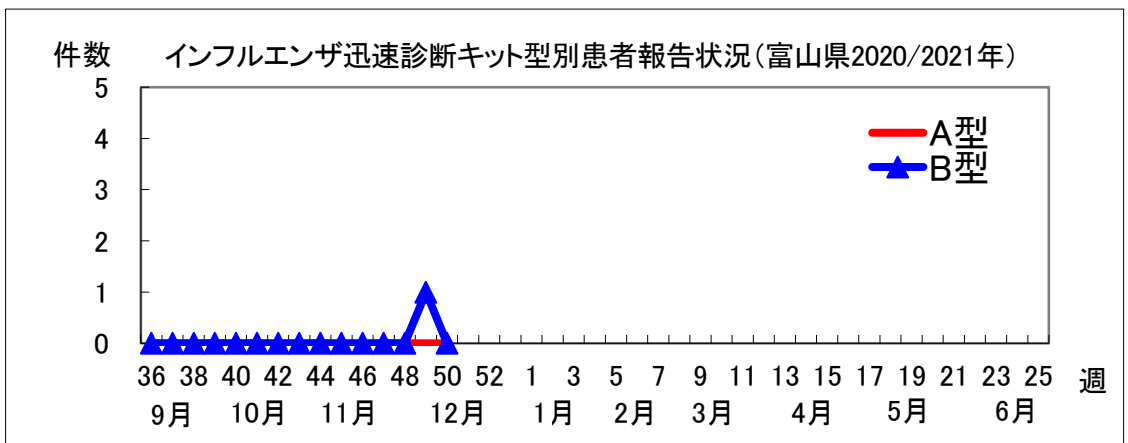
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

第50週(12/7~12/13)：富山県 0.00人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	0 / 7	0	0	0	0
富山市	0 / 16	0	0	0	0
富山県	0 / 48 ^{※1}	0	0	0	0
富山県累計(2020年36週~)		0	1	1	2

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が0か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



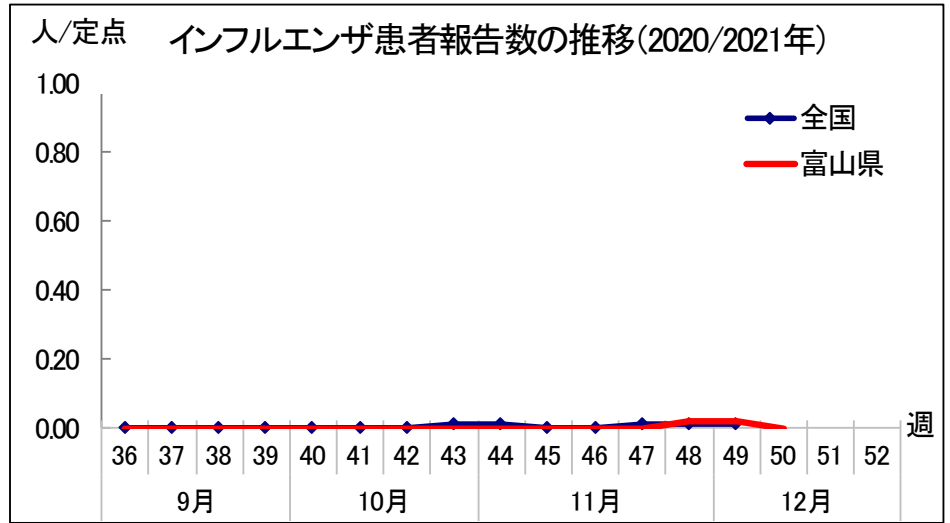


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第50週 (12/7~12/13) : 富山県 0.00 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.00)、富山市 HC (0.00)

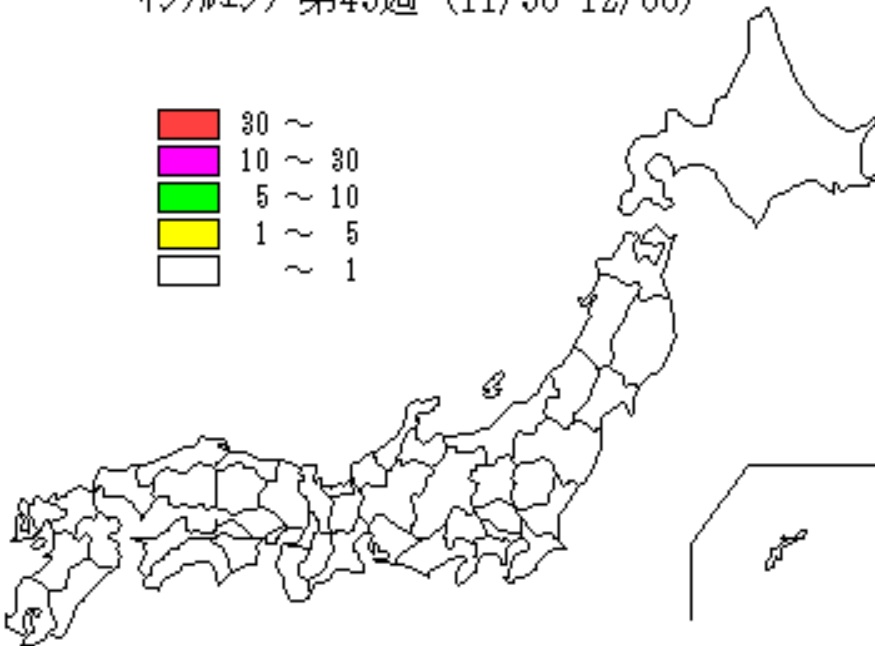
全国・富山県共に、インフルエンザ患者報告数は少ない状態が続いています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第49週 (11/30~12/6)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 0.01 人です。

インフルエンザ第49週 (11/30-12/06)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.01	滋賀県	0.07
青森県	0.00	京都府	0.00
岩手県	0.00	大阪府	0.04
宮城県	0.00	兵庫県	0.01
秋田県	0.00	奈良県	0.00
山形県	0.00	和歌山県	0.00
福島県	0.01	鳥取県	0.00
茨城県	0.00	島根県	0.08
栃木県	0.01	岡山県	0.05
群馬県	0.01	広島県	0.00
埼玉県	0.01	山口県	0.00
千葉県	0.01	徳島県	0.00
東京都	0.01	香川県	0.00
神奈川県	0.00	愛媛県	0.00
新潟県	0.00	高知県	0.00
富山県	0.02	福岡県	0.00
石川県	0.00	佐賀県	0.00
福井県	0.00	長崎県	0.03
山梨県	0.00	熊本県	0.00
長野県	0.00	大分県	0.00
岐阜県	0.01	宮崎県	0.00
静岡県	0.01	鹿児島県	0.03
愛知県	0.01	沖縄県	0.00
三重県	0.23	全国	0.01

○感染症発生動向調査報告状況（令和2年11月分）

		11月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症		2	2		4	8	1	4	19		54	78
			2.00	0.67		1.00	0.80						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	性器ヘルペスウイルス感染症			2		4	6		6	3	5	34	48
				0.67		1.00	0.60						
	尖圭コンジローマ			1		1	2			4		10	14
				0.33		0.25	0.20						
	淋菌感染症					4	4	1		6		17	24
						1.00	0.40						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1		4	3	3	11	14	13	26	20	35	108
		1.00		4.00	3.00	3.00	2.20						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2		3		1	6	4		12		1	17
		2.00		3.00		1.00	1.20						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。